

## 川中島戦記

「鞭聲肅肅 夜河を過る」 松下幹生

(詩吟)

勘助の 率いる軍が  
妻女山(さいじょざん)  
裏手に回り  
謙信の 陣にめがけて 夜打ちかけ  
信玄隊と 挟撃に合い この戦  
武田の勝利 勝ち取れば  
信玄の名は 世に知れ渡る

背後から 攻め入った先  
誰も居ず 篝火だけが  
煌々と 脱け殻の陣 照らしおり  
その頃に 夜陰に乗じ 謙信は  
鞭の音たてず 河渡り  
川中島の 朝霧は晴れ

目の前に 互いの本隊  
対峙して 俄に戦  
勃発し 車懸りと 鶴翼の  
陣をかけ 奮戦するも 命がけ  
単騎で攻め入り 有名な  
太刀と軍配 一騎討ちなり！